

ニューヨークの響きをのせて
Along with the sound of New York



加野
景子

市川
純子

Eiko Kano

Junko Ichikawa

Violin and Piano Duo Recital

《プログラム》

クライスラー：愛の喜び・愛の悲しみ
J.S. バッハ：シャコンヌ（バイオリンソロ）
クロール：バンジョーとフィドル
バルトーク：ルーマニア民俗舞曲
ファリャ：スペイン舞曲
ショパン：英雄ポロネーズ（ピアノソロ）
ガーシュイン：エンブレイサブル・ユー（ピアノソロ） 他

2025

Fri

18:00 (開場) / 18:30 (開演)

場所：とかちプラザ レインボーホール

帯広市西4条南13丁目1 Tel 0155-22-7890

《チケット》 一般：3,000 円 学生：1,500 円 (当日各+500 円) ※学生は高校生以下

●チケット取扱：チケットらいふ (帯広市民文化ホール内) 帯広市西5条南11丁目48-2 Tel 0155-23-8111

帯広旭楽器商会 帯広市西7条南17-11 Tel 0155-26-2087

才養音楽教室 帯広市西16条南5-7-18 Tel 0155-34-3140

主催：And Then It's Gone Production 後援：才養音楽教室 問い合わせ：ejobihiro@gmail.com / 090-6742-2655 (7/15以降)

Profile



Photo by
ねお ゆうき

加野 景子 Eiko Kano -Violinist

4 歳よりヴァイオリンを始める。日本学生音楽コンクール西日本大会小学校の部で第 1 位を受賞。審査員の辻久子氏に抜擢され、同氏の半生を描いたテレビドラマ『弦鳴りやまず』（毎日放送）にて幼少期の辻役を演奏付きで演じ、高い評価を得る。14 歳で巨匠アイザック・スターンのマスタークラスに参加し絶賛され、翌年も招待を受ける。東京芸術大学付属音楽高等学校在学中に日本音楽コンクール第 2 位、黒柳賞を受賞。日本国際音楽コンクール第 3 位、大阪府高槻市より文化功労章も受章。芸大進学後は奨学金を得て渡英し、フォーバルスカラシップ優勝によりストラディヴァリウス「レインヴィル」を貸与される。1998 年、無伴奏リサイタルで青山音楽賞受賞。1999 年よりニューヨークを拠点に活動し、アルバニー交響楽団アシスタント・コンサートマスター、ニューヨーク・フィルでの演奏、室内オーケストラ「ペガサス」の芸術顧問などを務める。2017 年から自身企画の「マンハッタンストーリー」シリーズを展開し、CD は JAL 国際線機内オーディオにも採用。2019 年には日本音楽財団よりストラディヴァリウス「ウィルヘルミ」の貸与を受け、同年、永観堂での映像が話題に。近年は音楽と科学の融合にも注力し、OIST 財団ミュージックアンバサダー・名誉音楽監督としても活動している。2025 年、ニューヨークにて非営利団体 Shining Blue Dot NY を創設。音楽を通じて、愛と光のある未来への歩みをサポートする活動を開始している。

これまで、曾我部千恵子、澤和樹、建部洋子、ベラ・カトーナ、グレン・ディクテロウ、リサ・キム、ケネス・クーパー各氏に師事。

<http://www.eikonyc.com>



Photo by
Patricia Burmick

市川 純子 Junko Ichikawa - Pianist

北海道帯広市出身。4 歳より才養音楽教室にてピアノを始める。帯広柏葉高等学校を経て東京芸術大学音楽学部を卒業後、ニューヨーク大学大学院、マネス音楽大学プロフェッショナル・ディプロマ、ラトガーズ大学博士課程を修了。PTNA 道東大会第 1 位、毎日こどもピアノコンクール金賞、ウィーンのディヒラー／サトー国際ピアノコンペティション第 2 位など数多くのコンクールで入賞。15 歳で帯広リードオーケストラとともに渡米、ソルトレイクシティにてチャイコフスキーの協奏曲を演奏。2014 年には恩師セイモア・バーンスタインが出演する映画『Seymour: An Introduction（シーモアさんと、大人のための人生入門）』（監督：イーサン・ホーク）に出演。カーネギーホール、リンカーンセンターなどでの公演に加え、豪華客船クイーン・メリー 2 などでも演奏。

メトロポリタン・オペラ管弦楽団のメンバーとの共演のほか、ニューヨーク・フィルハーモニックのオーボエ首席奏者リアン・ワン氏とは在ニューヨーク日本国総領事・大使公邸にてデュオコンサートを行い、CD 制作も共に手がける。

帯広青少年リードオーケストラ、東京都交響楽団、ウィーン・レジデンス・オーケストラなどと共演。ピアノを竹中喜成子、竹中馨子、三浦さえ子、辛島輝治、ダイアン・ウォルシュ、ミン・クワン、セイモア・バーンスタインの各氏に師事。

現在はニュースクール大学・マネス音楽院にて伴奏講師を務める傍ら、ニューヨークを拠点にアメリカ、ヨーロッパ、日本各地でソリストおよび室内楽奏者として幅広く活動している。

<https://www.junkoichikawa.com/>

